

知ってください 障がいの種類と適切な配慮

視覚障がい

点字ブロックの周辺で立ち止まらない、障害物を置かない



聴覚障がい

筆談、手話、口話で会話する、短文で簡潔な情報を伝える



肢体不自由

車いす使用者の移動やドアの開閉などの手助けをする



精神障がい

不安を感じさせないよう笑顔で穏やかに対応する



知的障がい

ゆっくり話す、絵や写真を使ってわかりやすく説明する



内部障がい

携帯電話の使用や喫煙など公共の場のルールを守る



あたたかく見守ってください 障がいからくる行動があります

びんびんくるくる



緊張や不安を解消するために、同じ動きを繰り返すことがあります。

大きな声



自分の声で落ち着こうとして大きな声を出すことがあります。先が見えず、不安になっている場合があります。

※このデザインは横浜市港南区自立支援協議会が作成しました

知っていますか？ 障がいに関するマーク

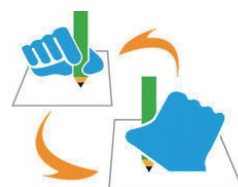
●ヘルプマーク

援助や配慮を必要としている人のためのマークです。ヘルプマークは障がい福祉課、健康増進課、南部市民センター、こども発達支援センター、府障がい福祉企画室で配布しています。



●筆談マーク

「筆談で対応をお願いします」「筆談で対応します」という意味があります。



●手話マーク

「手話で対応をお願いします」「手話でお話できる人がいます」という意味があります。



「働き続けたい」を応援します

第13回エル・フェスタin北河内西 ～働かナイトスクープ2～

障がいがある人の就労と生活の疑問をエル・フェスタ探偵が調査しました。

とき 12月13日(金)午前10時～正午

※事前申込不要

ところ 守口市役所

内容 働かナイトスクープ2の上映、模擬面接

※模擬面接は事前予約が必要。詳しくは問い合わせ

費用 無料

問合先 北河内西障害者就業・生活支援センターわーくぶらう

☎・FAX 06(6994)3988

共に生きるためにできること

●心のバリアフリーを

障がいのある人と家族が地域社会で安心した暮らしができるよう、さまざまな取り組みが行われています。その1つに、市内の小学生と障がいのある人が集う交流会を開催している団体「門真市手をつなぐ育成会」があります。

児童が「ボランティアピアサポーター」として障がいのある人と関わることで、心のバリアフリーは広がります。



●はつらつ運動会

10月19日、門真小学校体育館では、障がいを持つ仲間たちと福祉サービス事業所の親睦を深めるためはつらつ運動会が開催されました。参加した人は汗を流しながら、満点の笑顔で楽しみました。



相談してください



●地域生活支援拠点ジェイ・エス（桑才新町24-2）

障がいがある人の生活を地域全体で支えるための拠点としてグループホームやショートステイ、24時間体制での相談受け付けなどを行っています。

連絡先 エリアサポート室 ☎06(6780)3502
FAX 06(4967)5553

●障がい者虐待防止センター（桑才新町24-2）

18歳以上65歳未満の障がい者が虐待を受けた場合の相談を受け付けます。

連絡先 ☎06(6901)0202
FAX 06(4967)5554

●障がい福祉課（門真市役所内）

障がいがある人や難病患者の在宅生活や施設入所などの相談を受け付けます。

連絡先 ☎06(6902)6054
☎06(6902)6154
FAX 06(6905)9510